

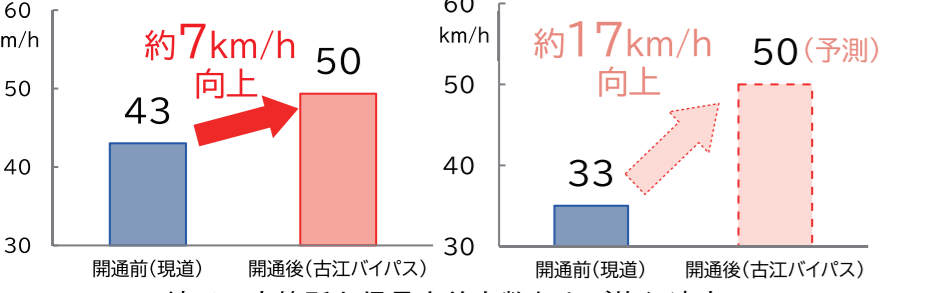
# 古江バイパスの整備効果

## 交通混雑を緩和し、円滑な道路ネットワークを構築

○平成20年と平成23年の一部開通により、交通の難所であった古江の線形不良9箇所を回避し、走行性が向上しています。  
 ○今回、鹿屋市一里山交差点から鹿屋市古里町交差点(主要渋滞箇所)が開通することで、線形不良の解消、信号交差点の減少により、これまでの走行性の向上に加え、更に安全性、交通の円滑化が期待されます。



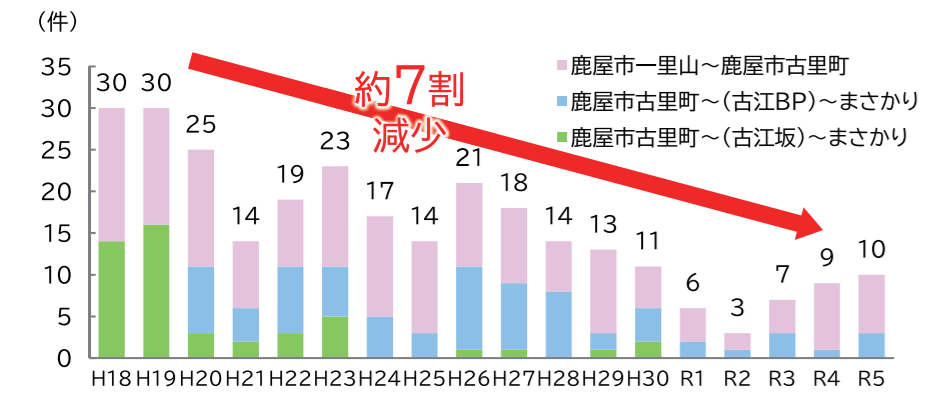
開通前	開通後
線形不良箇所※ 9箇所	0箇所
信号交差点 4箇所	5箇所



▲線形不良箇所と信号交差点数および旅行速度  
 ※設計速度60km/hの最小曲線半径150m未満、縦断勾配5%以上の箇所  
 資料 開通前：H17センサス (平日、混雑時平均旅行速度) 開通後：予測値  
 開通前：ETC2.0 (R5.1-R5.12平日7時台) 開通後：ETC2.0 (R5.1-R5.12平日7時台) (開通区間と同等の速度を想定)

## バイパスへの交通転換・交通混雑の緩和により、交通安全性が向上

○古江バイパスが順次開通したことで、国道220号の鹿屋市一里山交差点からまさかり交差点間(現道+バイパス)の死傷事故件数が約7割減少しています。  
 ○今回、鹿屋市一里山交差点から、鹿屋市古里町交差点が開通することで、バイパスへの交通転換、交通混雑の緩和等により、交通事故の減少、歩行者の安全性の向上が期待されます。



▲死傷事故件数推移  
 H20.3月 花岡町～まさかり開通  
 H23.3月 鹿屋市古里町～花岡町開通  
 資料：事故統合データベース (H18～R5)



# 事業の概要

○一般国道220号古江バイパスは、鹿屋市白水町を起点に垂水市新城に至る延長約7.5kmの道路です。  
 ○鹿屋市古江町付近の通称「古江坂」は、急勾配なうえ、急カーブが連続し通行車両の安全な走行を妨げていました。  
 ○本バイパスは、このような問題を解決し、円滑な走行性の確保や、交通安全性の向上等を目的とする事業です。

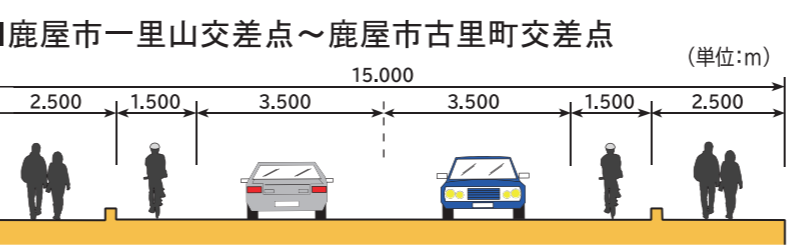
## 位置図



## 道路規格

道路規格	第3種第2級
車線数	2車線
設計速度	60km/h
道路幅員	10.5～15.0m

## 標準断面図



## 事業の経緯

平成元年度：古江バイパス事業着手  
 平成14年度：花岡町交差点～まさかり交差点 工事着手(起工式 H14.7.6)  
 平成19年度：花岡町交差点～まさかり交差点(延長3.9km)開通(H20.3.30)  
 平成20年度：古里町交差点～花岡町交差点 工事着手  
 平成22年度：古里町交差点～花岡町交差点(延長1.3km)開通(H23.3.6)  
 平成25年度：一里山交差点～古里町交差点 工事着手  
 令和7年度：一里山交差点～古里町交差点(延長2.3km)開通(R7.12.6 全線開通)

## 事務所案内

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所  
 〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1  
 TEL: 0994-65-2541 FAX: 0994-65-7033  
 ホームページ <https://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>  
 Email [qsr-osumi@ki.mlit.go.jp](mailto:qsr-osumi@ki.mlit.go.jp)



祝 開通

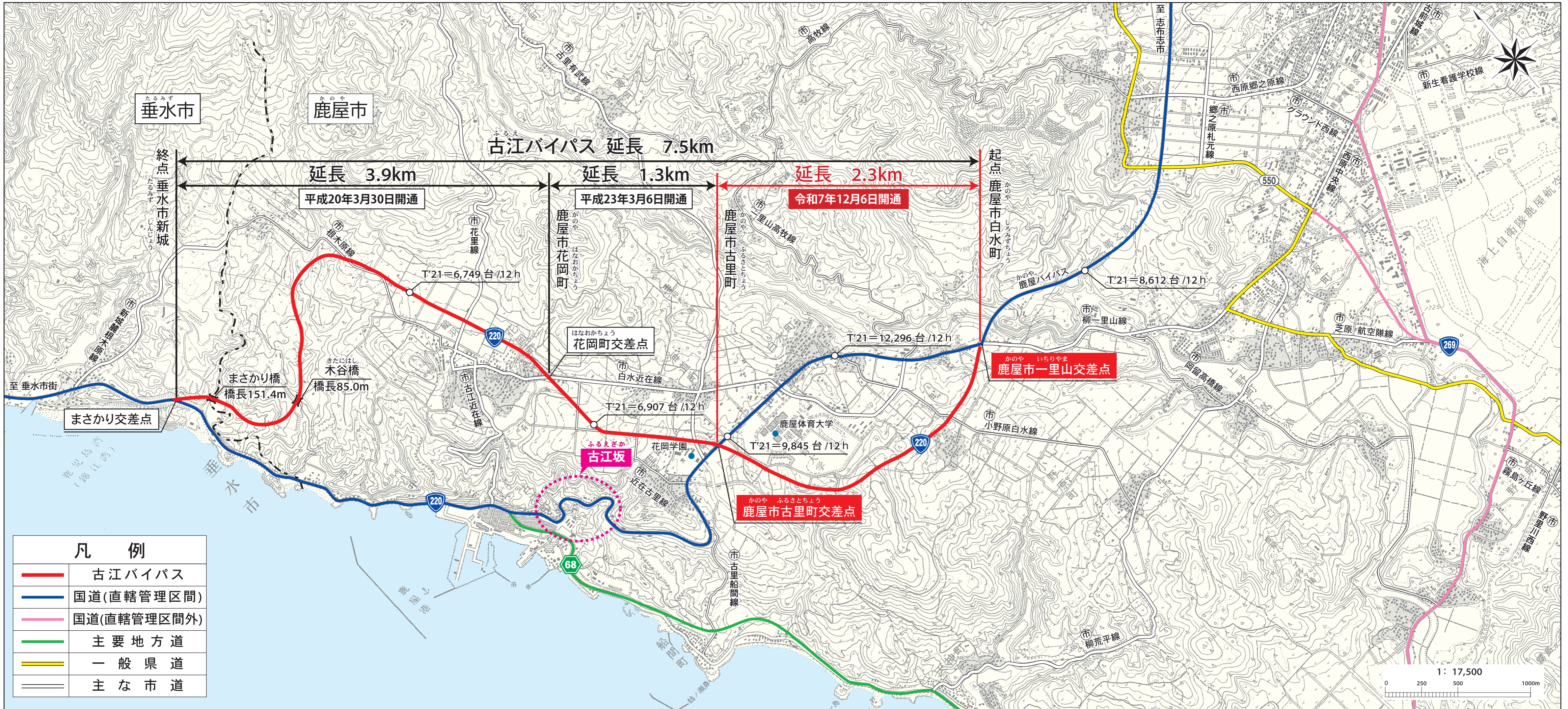
いちりやま 一里山交差点～ふるえ 古里町交差点

令和7年12月6日開通

# 国道220号 ふるえ 古江バイパス

国土交通省 九州地方整備局

## 大隅河川国道事務所



凡 例

<span style="color: red;">—</span>	古江バイパス
<span style="color: blue;">—</span>	国道(直轄管理区間)
<span style="color: pink;">—</span>	国道(直轄管理区間外)
<span style="color: green;">—</span>	主要地方道
<span style="color: yellow;">—</span>	一般県道
<span style="color: black;">—</span>	主な市道

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図、5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平18九複、第42号)」